

避難器具用ハッチ ステンレス製

MTシリーズ



(社)全国避難設備工業会

総務大臣型式承認番号
国家検定はしご
は第19-1号
その他



MTX

エム・テー工業株式会社

避難ハッチ MTシリーズ

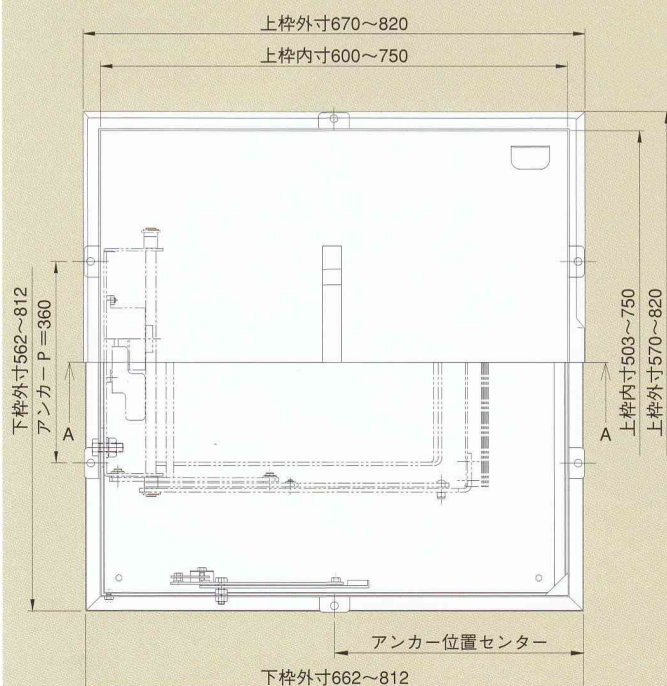
MTX 上蓋フラット Hh-001 (t2.0.HL)



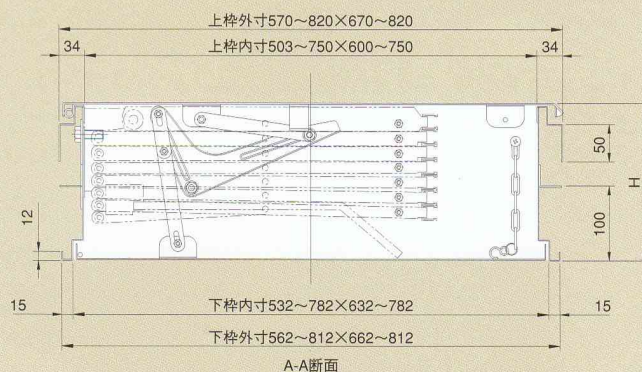
MTS 上蓋エンボス Hh-005



MTX・MTS平面図



MTX・MTS断面図



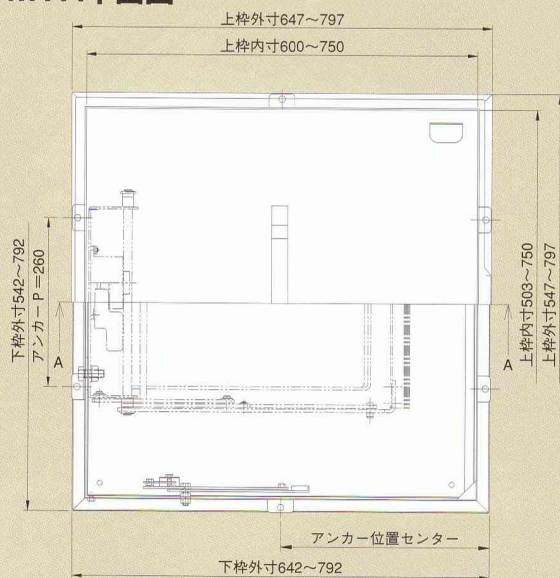
MTH

上蓋フラット Hh-058

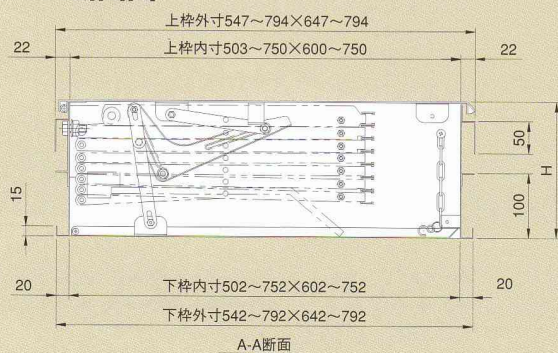
[受注生産]



MTH平面図

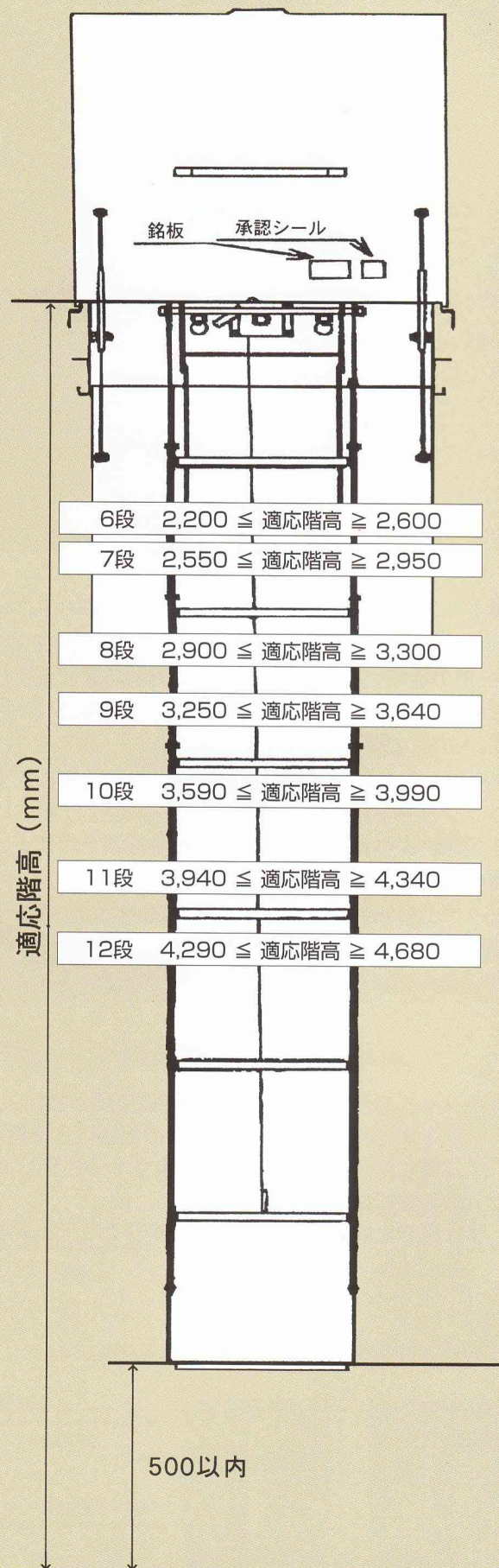


MTH断面図



国家検定合格品

型式番号／は第19-1号 その他

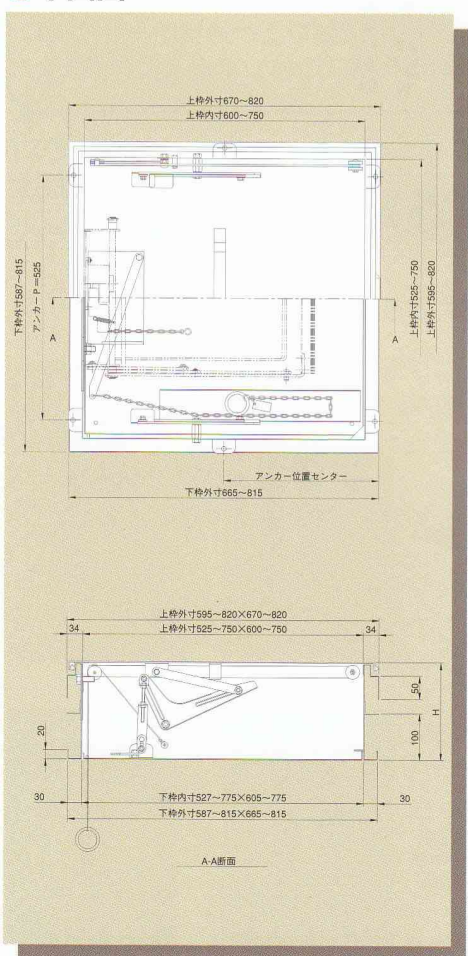


特殊タイプ

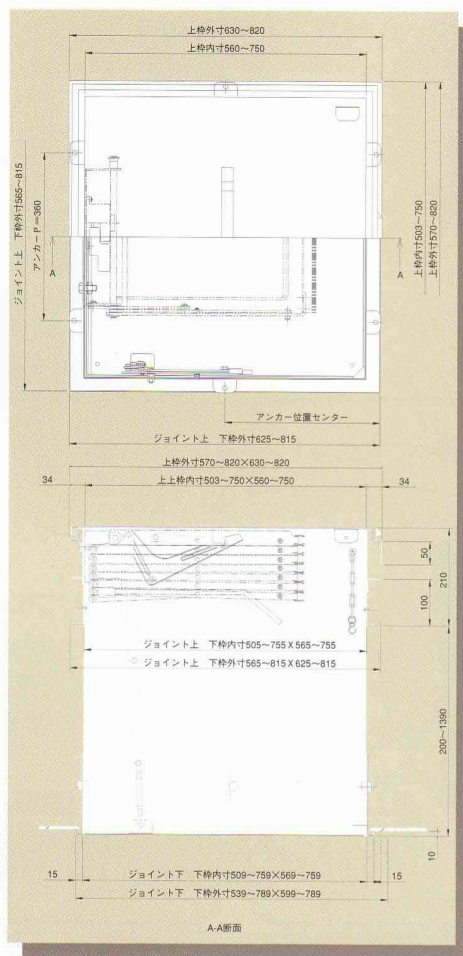
上・下操作用ハッチ Hh-002 Hh-003



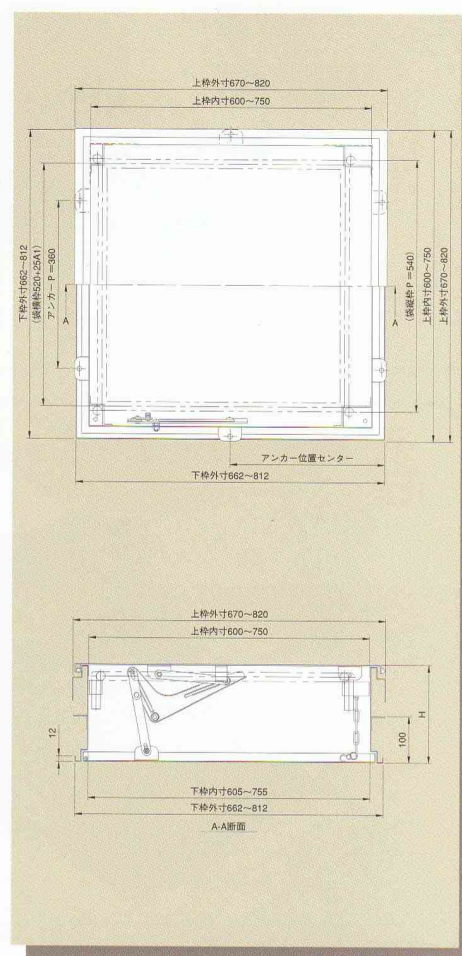
●平面図



分割型 Hh-008



袋ハッチ Hf-001



●仕様

避難ハッチ・階段適応表

階段に合わせてご採用下さい。

単位mm

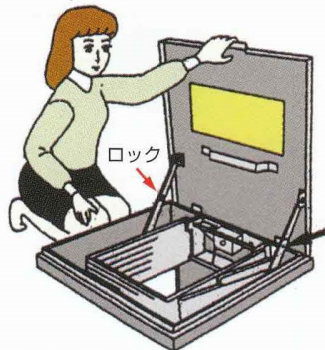
品番	はしご階段	はしご全長	適応階高	ハッチ厚さ[H]
×6型	6段	2,164	2,200~2,600	210
×7型	7段	2,516	2,550~2,950	
×8型	8段	2,864	2,900~3,300	
×9型	9段	3,214	3,250~3,640	
×10型	10段	3,564	3,590~3,990	
×11型	11段	3,912	3,940~4,340	240
×12型	12段	4,256	4,290~4,680	

No	名称	材質	個数	板
1	本体 枠	SUS304	1	2B t1.2
2	取付金具	SUS304	2	
3	上 蓋	SUS304	1	HL t2.0(2B t1.5)
4	下 蓋	SUS304	1	2B t1.2
5	手 掛 け	SUS304	1	
6	アーム	SUS304	2	
7	アンカー	SUS304	6・8	
8	チャイルドロック	SUS304	1	

避難器具用ハッチの取扱方法



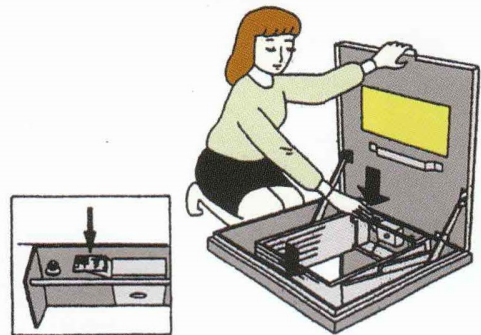
上蓋が固定されるまで開いて下さい。
避難器具ハッチの下に人がいない事を確認して下さい。



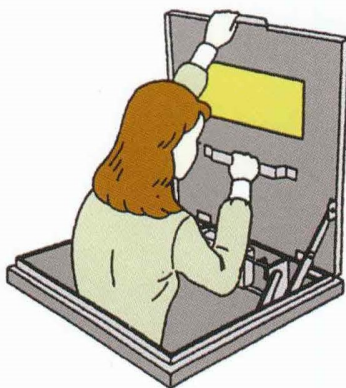
(上蓋は直角で左右ともロックされています。)



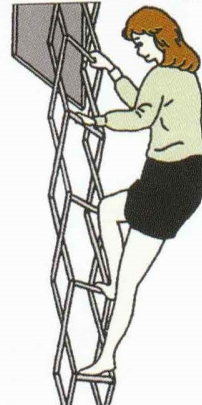
「はしご落下レバー」を押すとはしごが下がります。



おちついて、足の位置を確認しながら降りて下さい。



はしごの横さんをしっかり握りながら一人ずつ、おちついて速やかに避難して下さい。



設置について

避難器具用ハッチの設置にあたっては、事前に所轄の消防署及び防災業者とよくお打ち合わせ下さい。

消防設備士

甲種5類の消防設備士をいいます。

着工届

工事着工(10日前)までに消防設備士が、所轄の消防署に消防用設備等
着工届出書を提出します。

設置工事

設置届

設置工事完成后(4日以内)に所轄の消防署に消防設備士が、消防用設備等
設置届出書・避難器具試験結果報告書を提出します。

検査

消防署竣工検査を受けます。

検査済証

消防法
第17条の14

市町村
消防本部又は
消防署のある

市町村
消防本部のない

消防法
第17条の3の2

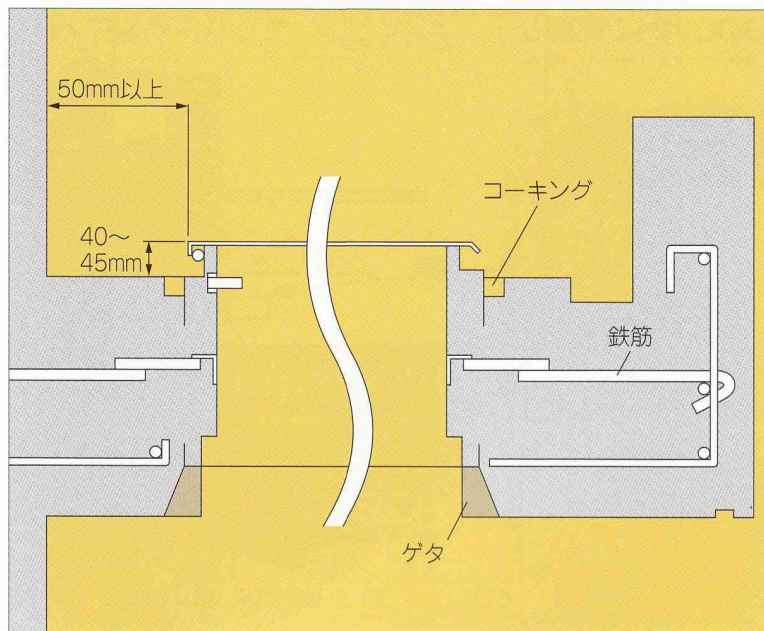
消防署長
消防長又は

市町村長

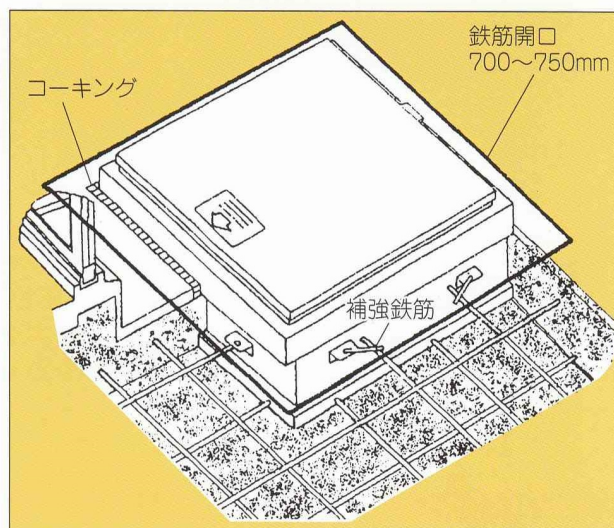
消防法施工規則
第31条の3の3

施工方法

ハッチ取り付け施工例



- ①降下口は直下口と相互に同一線上にならないように設置します
- ②はしご吊り元側(本体蝶番側)を、壁面側に向けて設置します。
(一部の地域は異なるため、必ず所轄消防署に確認して下さい。)
その際、ハッチ外周部と壁面(サッシ水切り)、手摺などより50mm以上離して下さい。
- ③スラブ厚に合わせて高さと水平レベルを調節して下さい。
コンクリート打設仕上げ面、モルタル仕上げ面はハッチの上ぶた(天端)より、水平において40mm程度下で仕上げるように設置します。
- ④スラブの型枠の上に本体をのせ、本体側面のL字アンカーと補助鉄筋を溶接又はナットで固定します。
- ⑤ハッチの外周をコーキングして下さい。



※ハッチを設置する時は、使用時に支障がないようにハッチの開口部から降着面等まで当該ハッチの開口部の面積以上を有する角柱形の範囲に障害物を設置したり、置いたりしないよう十分注意して下さい。(消防検査の時、指摘の対象になります。)

※仕様を変更する場合がありますのでご了承下さい。

